

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年3月9日 No. 51 文責：佐野紳二

ありがとうのきもちを6年生に 6年生を送る会

2月24日（木）、5年生の新児童会が中心となり6年生を送る会が行われました。

1年生から5年生までが今年1年間、全校の先頭に立って頑張ってきてくれた6年生に感謝の気持ちと、「中学校に行ってもがんばってください」という気持ちを伝えることを目標に、準備を進めてきました。例年ですと、最後のたてわり班活動の機会ということで、たてわり班ごとにゲームなどをした後でプレゼントを渡し、その後、全校で体育館に集まって思い出のスライドや6年生からのメッセージを見るという流れで進められていたようですが、今年は感染症対策重視という中で、ChromebookのMeet機能を使い、

①6年生の紹介 ②思い出のスライド ③各学年からのメッセージ ④6年生からのメッセージ

という内容で会が行われました。

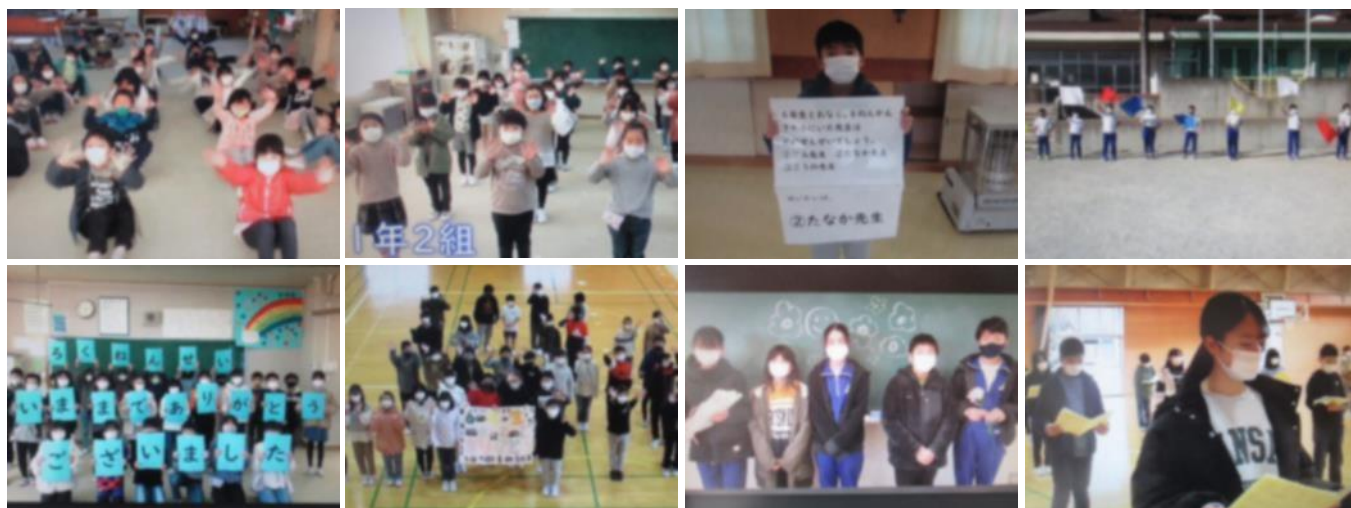


会の進行をする新児童会役員と6年生→下級生、下級生→6年生のプレゼント（上段）

画面を見つめる各教室のようす（下段）

各学年のメッセージの内容は、1年生は6年生への感謝の言葉（呼びかけ）、2年生は6年生に関するクイズ、3年生はあいさつ運動や組立体操の様子を再現したミニドラマ、4年生は「6年生今までありがとうございました」という言葉に合わせたメッセージ、5年生は6年生との思い出と感謝の言葉、6年生からバトンを受け取った決意をグループごとに伝えるという内容でした。どの学年も工夫を凝らし、感謝の気持ちがしっかり伝わる素敵なメッセージを6年生に贈ってくれました。6年生は、お礼の代わりにダンスと合唱を披露してくれました。また、1～5年生からは6年生にたてわり班ごとに作成したメッセージカードが、6年生からは下級生一人一人にメッセージを記したしおりがそれぞれ贈られました。

早いもので今日はもう3月、6年生が学校に来る日もあと12日となりました。6年生にとっては大きな「節目」となる卒業の日が迫ってくる中、今回の6年生を送る会のような取組が、子どもたち（6年生にも下級生にも）の心の中に、大切な「思い」を育んでくれると思います。6年生は今回、下級生から送られたメッセージを胸に、小学校生活最後のまとめと中学校という新しい世界へとはばたくための準備に向かっていってほしいと思います。また、1年生から5年生は、今年1年間、6年生が創り上げてくれた新たな楡形北小学校の「伝統」を心に刻み、さらに発展させていくための第一歩にしてほしいと思います。



各学年からのビデオメッセージ（上段から順に1年1組，2組→2年生→…→6年生）

動画による授業参観・その2 3年生，6年生

18日の4，5年生に続き，2月25日には3年生と6年生による動画の持ち帰り視聴が行われました。

どちらの学年も国語の授業で，3年生はグループごとに調べた「わたしたちの学校じまん」の発表を，6年生は「今，私は，ぼくは」を大きなテーマに，一人一人が自分の伝えたいことを発表しました。国語の授業ですからテーマに沿った内容の原稿を書き，それを聴き手に分かりやすく伝えることが目標ですが，より分かりやすく伝えるために，どちらの学年でも資料を用意して，それを見せながらの発表を行いました。

3年生が今回採り上げてくれた「楡形北小のじまん」は，①内藤多仲博士 ②長い歴史 ③おいしい給食 ④美しい景色 ⑤美しい自然 ⑥誕生日の紹介 ⑦北小オリンピック ⑧遊具の多さ ⑨ボランティア活動の9つでした。どのグループも写真を効果的に使い，ほぼノー原稿で発表をしてくれました。

6年生は一人一人のテーマに沿っての発表でしたが，内容を大別すると，①将来の夢 ②将来の自分・あこがれる生き方 ③大切にしていきたいこと ④私の大切なもの ⑤こんな社会になってほしい ⑥私のやってみたいこと ⑦座右の銘 といった感じでした。一人一人，自分がそう考えたきっかけや根拠となること，などを話しの中に盛り込み，説得力のある発表となっていました。

今回は両学年ともにプレゼンテーションをするという内容でしたが，それぞれの「よさ」や「今年1年間の成長ぶり」が感じられる発表でした。



上段：3年生の発表 下段：6年生の発表

各学年が作成した動画の撮影風景等は，ホームページの「学校のひろば」で随時紹介しています。動画ではなく，写真での紹介です。お時間がありましたらそちらもご覧ください。